

奈良市議会議員

もり た かず なり

森田 一成

奈良市議会活動報告



市の総合計画

「SDGs」盛り込んだ具体的ビジョン 選ばれる奈良の創造提案



奈良市議会の森田一成(自民党・結の会)は、市議会活動の場で、市の将来像を描く総合計画の策定に対し、アフターコロナを見据えた具体的な構想と、国連の持続可能な開発目標「SDGs」を盛り込み、選ばれる奈良の創造を提案しました。わたしの今期の議会での活動や、本年度予算化された事業、市の新型コロナ対策などを報告いたします。

市議会活動では、新型コロナウイルス感染症防止対策や、感染の拡大に伴い冷え込みを見せる市内経済の立て直しなどについて、本議会

1 都跡中通学路の一部歩道を拡幅

市立都跡中学校生徒らの通学路になっている国道308号の三条大路三丁目交差点から学校へと向かう道の歩道を一部拡幅いたしました。国道24号や県道9号(奈良大和斑鳩線)へ抜けようとする車の交通量が多いこの道は、道路の片方にしかない歩道が狭く、歩行者とすれ違う場合や自転車追い抜き時には道路にはみ出す必要があり、とても危険な状態になっています。

この状況を改善するため、一部の歩道を拡幅いたしました。子どもや地域の住民の皆さまの安全を守るため、今後も引き続き整備を続けていきます。

2 ニケ辻駅、危険箇所にかーブミラーを設置

近鉄尼ヶ辻駅から西へ延びる国道308号は狭小な道路になっている一方、奈良県総合医療センタ

や委員会等で質問や提案を行ってききました。特に、市の将来像を描く「総合計画」は、昨年度に新たな10年間の計

1の開設に伴い、交通量は年々増加しています。

奈良宝来郵便局手前の信号のない交差点は、写真の右側部分だけカーブミラーが設置されているのみで、特に危険な箇所でしたが、地元の皆さまと共に行った要望が実り、このたび左側部分のカーブミラーの設置が実現しました。

面を策定する予定でしたが、新型コロナウイルスへの対応を最優先し、計画策定を1年間延期されました。これを受けてわたしは、ワクチン接種後などの「アフターコロナ」の構想を具体的に盛り込み「選ばれる奈良」をキーワードに策定を進めることを提案し、国連の持続可能な開発目標「SDGs」を盛り込んだ具体的ビジョンを求めました。

3 要望してきた信号機設置を実現

交通量の多い県道9号「奈良大和郡山斑鳩線」を挟んで市立都跡小学校の通学路になっている横断歩道には、これまで信号機がなく、児童らをはじめ、高齢者の道路横断には危険が伴っていました。

地元の強い要望を受け、5年越しで市や所管警察へ安全確保の要望・提案を行い、予算化を実現。このたび歩行者用押しボタン式の信号機が新たに設置されました。通学路の安全確保へ、一歩前進しました。

4 唐招提寺と薬師寺とつなぐ五条町の道路、改修へ予算化

唐招提寺から薬師寺へ向かう一方通行の道路は、マンホールが数多く設置され、観光バスや大型車の通行の際は、道路や住宅が大きく揺れる問題に悩まされてきました。

これらを市議会の場や委員会の場で改善を求め、今年度は道路の改修費用が予算化されました。近隣の住宅の揺れの解消に向け、今年秋の事業開始に着手してまいります。

5 大納言川の川底コンクリート化

五条町の秋篠川と新池をつなぐ大納言川は、およそ半分が川底がコンクリート化されていますが、残りの半分は未施工で、草木やごみが汚泥にたまりやすく、頻繁な清掃活動が強いられました。

この問題を市に訴え、予算化を要望。未施工部分の川底のコンクリート化を行う予定です。ただ、世界遺産の中心にあることや、豊かな自然環境、景観への影響が生じるこのない十分に配慮した施工を求めています。



所属団体役職
●都跡地区子供会顧問
●三条・四条大路2・3丁目子供会幹事
●北大和高等学校同窓会会長
●奈良西ライオンズクラブ会員
●奈良市ウエイトリフティング協会副会長

●少林寺拳法奈良中央道院顧問
●国際空手道連盟極真会館 奈良支部相談役
●奈良商工会議所青年部朋友会会員
●奈良市ラグビーフットボール協会副会長
<http://moritakazunari.com>



市民体育大会ウエイトリフティングの部に37年連続出場。日々調整しています。

学校支援事業の一環として幼稚園や小学校で絵本の読み聞かせをしています。

